

## しつけ 子供に自信をつけさせる10の知恵

家事を手伝わせ、『助かった』と子供に感謝する。

どんなことがあっても、親は子供の味方であることを繰り返し言う。

伸び悩んだ子には、一段易しい課題を与え、助走をつけさせる。

子供の失敗を減らすには、『失敗してもいい』と話す。

得意科目には時間をかけた方が、不得意科目も向上する。

引っ込み思案な子には、引っ込み思案な子を探してやる。

難しい問題では、誤りを指摘せずに、正しい部分だけを認めてやる。

どんなバカバカしい質問でも、大真面目で答えてやる。

たとえ謙遜でも、子供の欠点を第三者に話さない。

たとえ無駄遣いに思えても、小遣いのつかい途には干渉しない。

多湖輝（たごあかり）著 しつけの知恵袋より